

低コスト・軽量小型化を実現

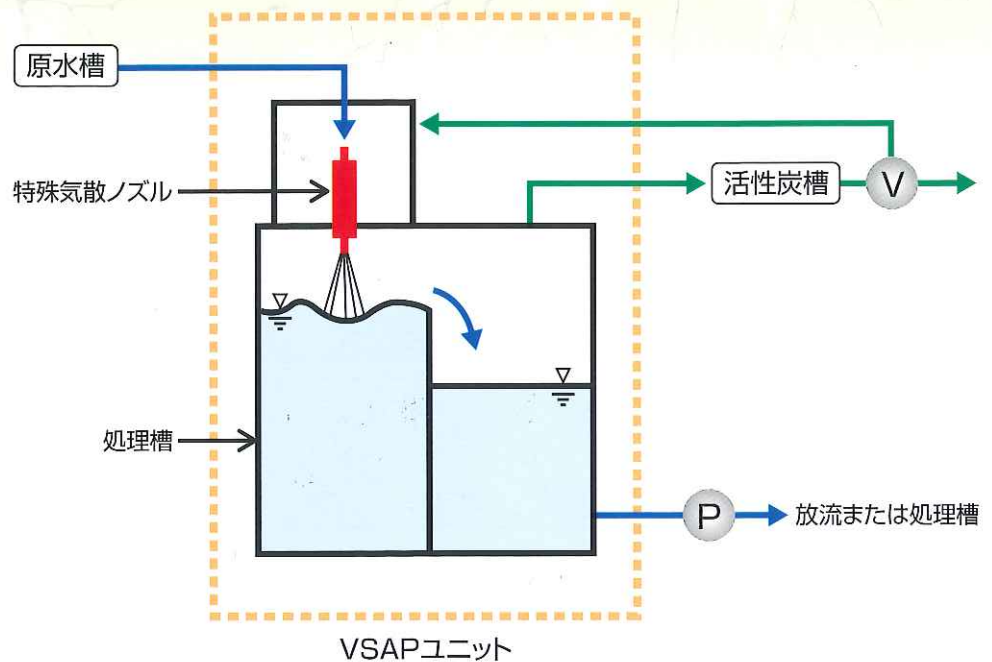
特殊気散ノズルを用いたVOC汚染水浄化装置

VSAP

ブイサップ

VSAP (ブイサップ) は、VOCの揮発性を利用した気液接触処理を行い、VOC汚染水を無害化する装置です。気液混合に特殊気散ノズルを用いたことで、浄化効率の向上、並びに、装置の小型化を実現しました。

原水槽から送水された汚染水は、VSAPの特殊気散ノズルを通過する際に、VOCが気化します。処理槽内で気化したVOCはブロワーにより吸引し、活性炭に吸着させます。



特長

特殊気散ノズルで浄化効率が向上

特殊気散ノズルは、気液混合を瞬間的に行い、優れた浄化効果を発揮します。

コンパクトなユニット仕様

装置がコンパクトなユニット式なので、狭い地でも容易に設置可能です。

メンテナンスフリー

VSAPユニットは通常メンテナンスを必要としません。ただし、オプションの活性炭槽は活性炭の交換が必要です。

原水条件に柔軟に対応

VSAPユニットの連結により原水の濃度及び処理量に対して柔軟に対応できます。

VSAP設置状況

<VSAP-mini>



<VSAP-07>



<VSAP-30>



装置仕様

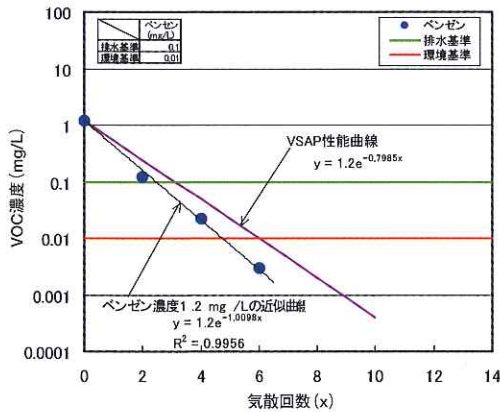
機種	VSAP-mini	VSAP-07	VSAP-15	VSAP-30
処理量	2.4m ³ /hr	7m ³ /hr	15m ³ /hr	30m ³ /hr
1ユニットの気散回数(循環バッチ方式)	2回		3回	6回
W × D × H (mm)	1,300 × 480 × 1,442	1,224 × 1,143 × 1,612	2,934 × 1,642 × 2,200	6,830 × 1,972 × 2,722
重量	220kg	530kg	2,700kg	7,200kg
ポンプの電力	三相200V 1.5kW	三相200V 4.4kW	三相200V 6.6kW	三相200V 33kW
材質	SS400	SS400	SS400	SS400

実施例及び性能曲線

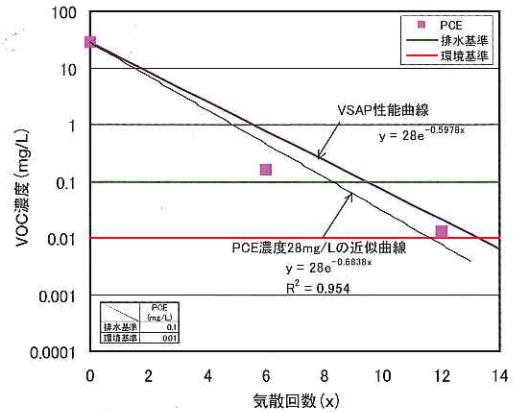
番号	汚染物質	VSAP性能曲線	実施事例		
			VOC濃度	気散回数	処理後
①	ベンゼン	$y=A \cdot e^{-0.7985x}$ ($x=-1.2523 \cdot \ln(y/A)$)	1.2 mg/L	6回	環境基準未滿 (0.01 mg/L)
②	テトラクロロエチレン	$y=A \cdot e^{-0.5978x}$ ($x=-1.6728 \cdot \ln(y/A)$)	28.0 mg/L	12回	環境基準未滿 (0.01 mg/L)
③	トリクロロエチレン		4.1 mg/L	12回	環境基準未滿 (0.03 mg/L)
④	cis-1,2-ジクロロエチレン	$y=A \cdot e^{-0.3567x}$ ($x=-2.8035 \cdot \ln(y/A)$)	5.8 mg/L	12回	環境基準未滿 (0.04 mg/L)

※性能曲線は今後のデータ蓄積により変更する場合があります。 ※VSAP性能曲線 y:気散後のVOC濃度(mg/L) A:原水のVOC濃度(mg/L) x:気散回数(回)

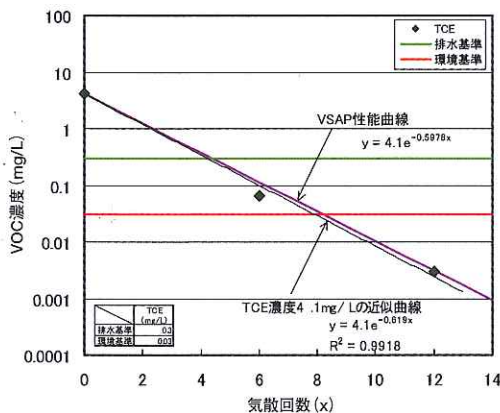
① ベンゼンの実施例



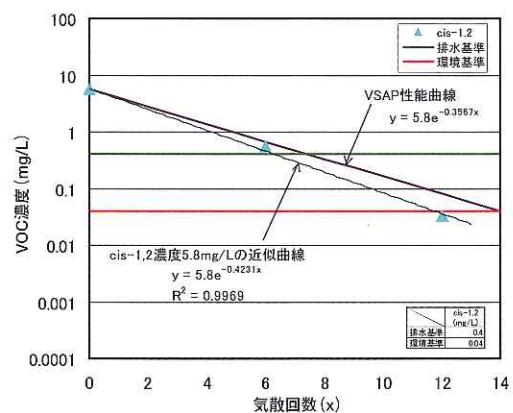
② テトラクロロエチレンの実施例



③ トリクロロエチレンの実施例



④ cis-1,2-ジクロロエチレンの実施例



マルチ水平ウエル研究会

●事務局

株式会社松村組内

〒530-8588 大阪市北区天満1-3-21

TEL:06-6354-8820 FAX:06-6354-1875

●お問い合わせ